

インターネット会社説明会

(2006年8月31日)

ご注意

業績予想につきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向などが含まれております。但し、業績に影響を与え得る要素は、これらに限定されるものではありません。



株式会社テンアートニ

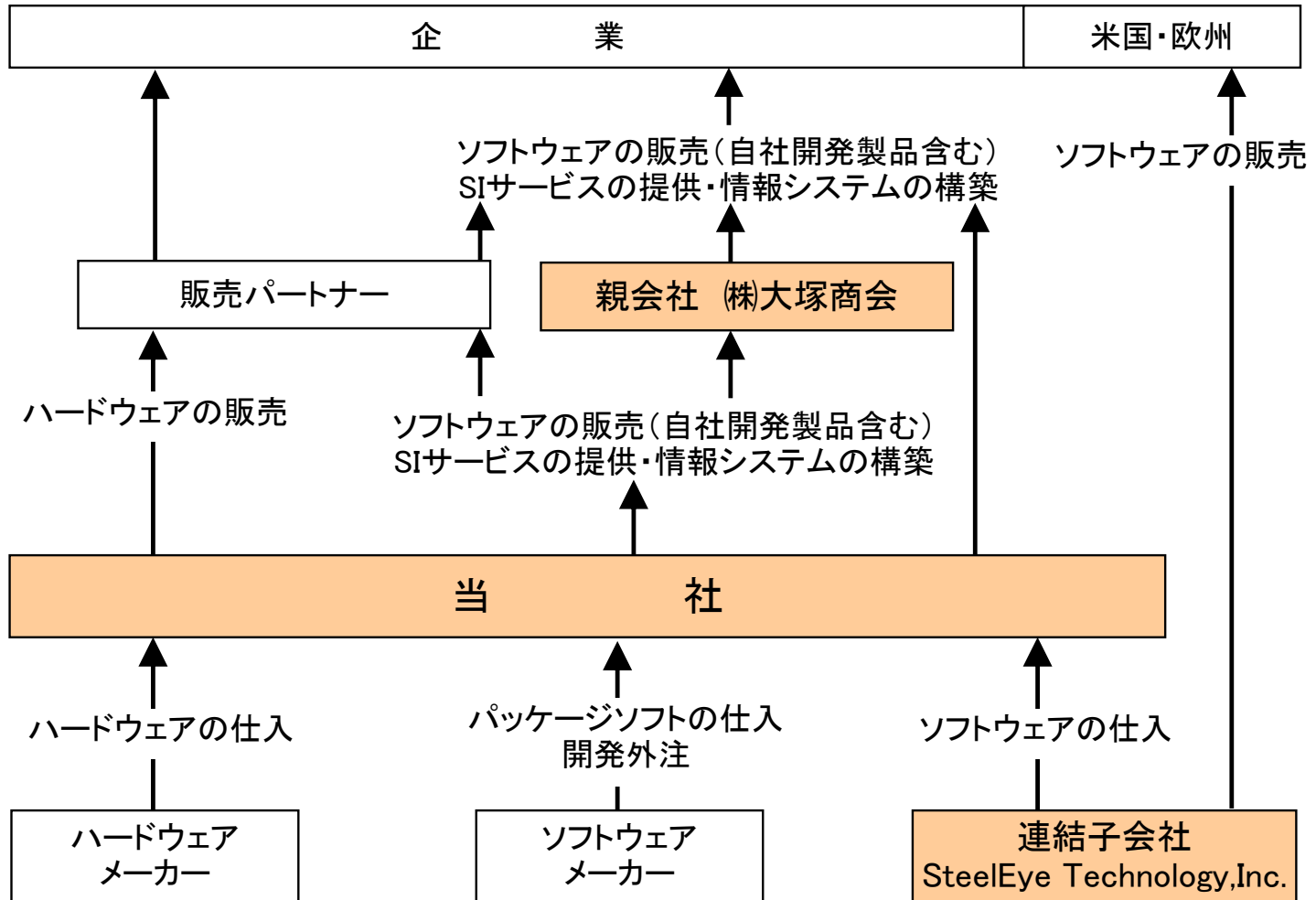
(東証マザーズ:3744)

Contents

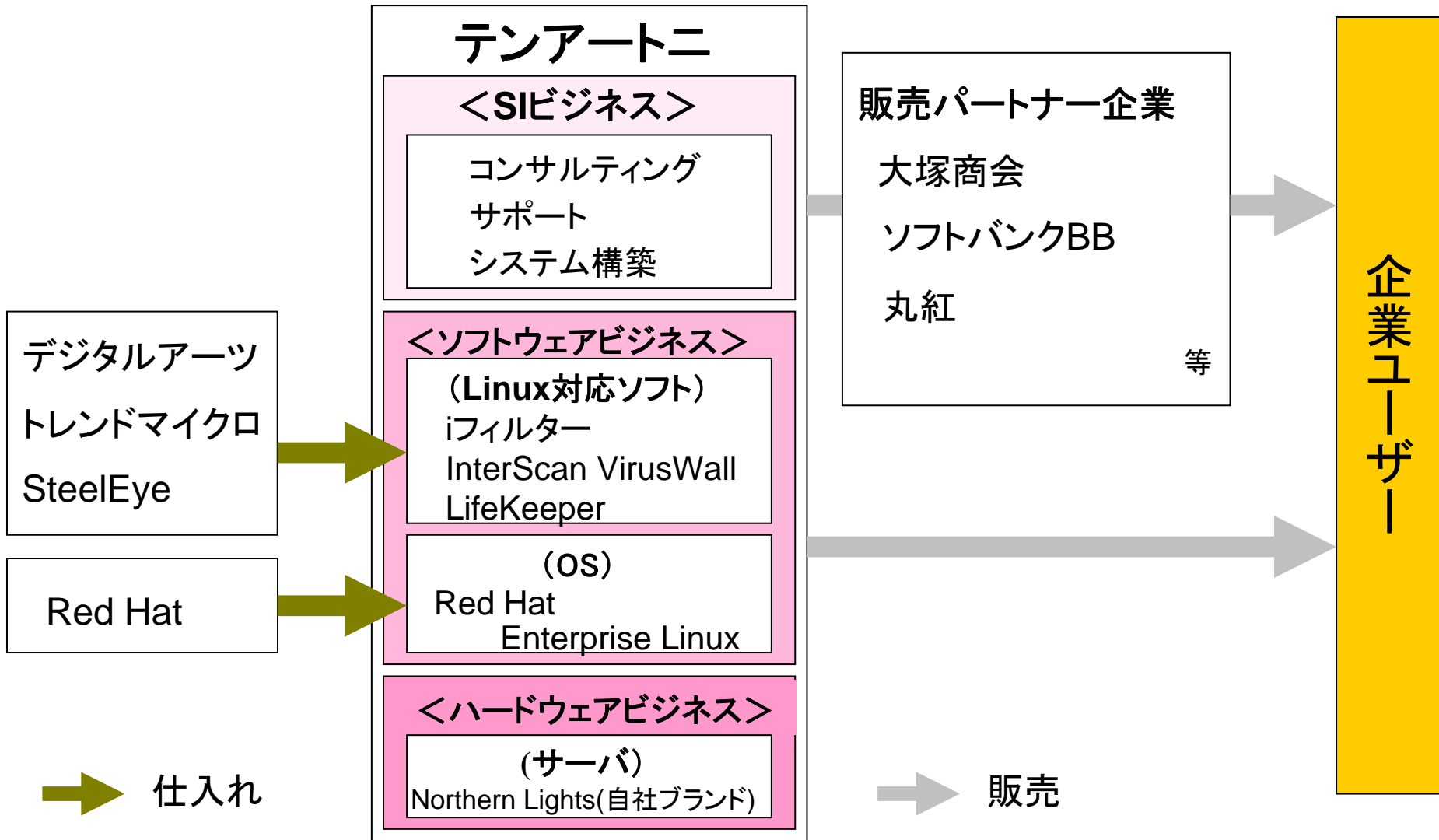
- 2006年12月期中間決算概要
- 2006年基本戦略の進捗と見通し
- 2006年12月期業績見通し
- 中期経営計画

企業集団の状況

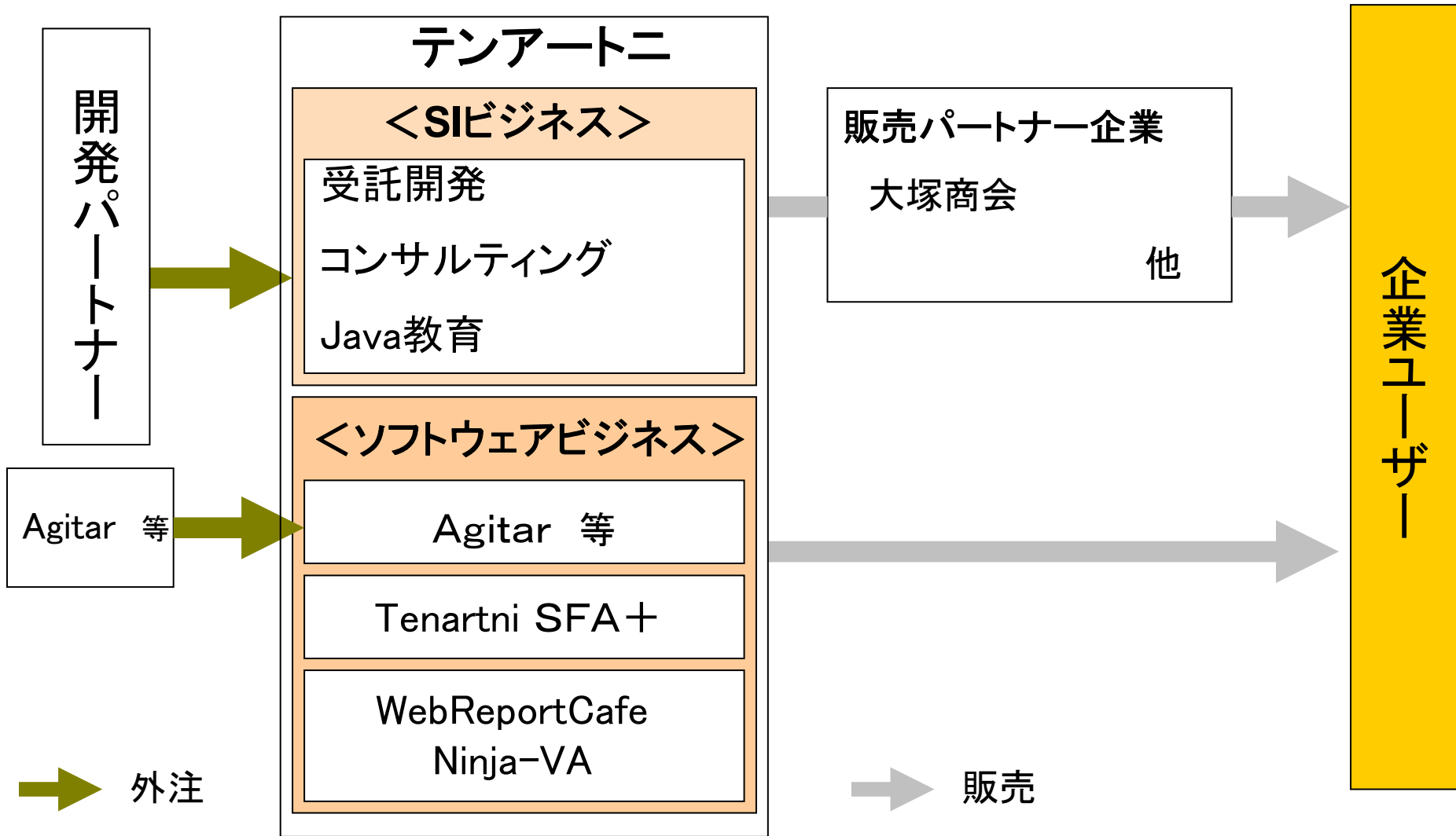
[事業系統図]



事業の流れ (Linux関連)

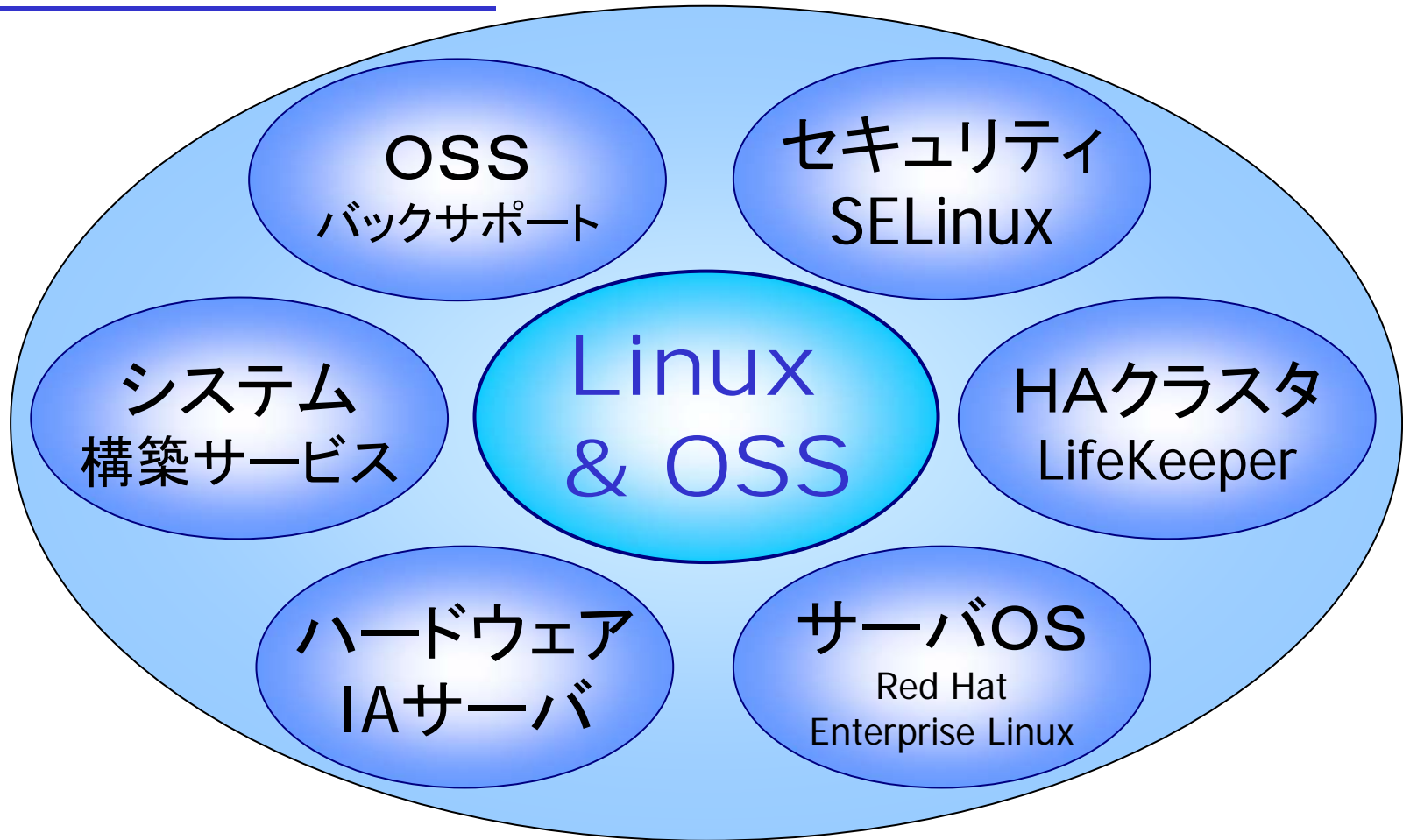


事業の流れ (Java関連)



テンアートニのソリューション

Linux Solution



テンアートニのソリューション

Web Application

Java教育 / バーチャルOJT

教育ビジネス

Web帳票ソリューション
WebReportCafe

営業効率改善ソリューション
TenArtni SFA+

パッケージ
ソフトウェア販売

Webシステム構築サービス

SIビジネス

Webシステム開発フレームワーク
Ninja-VA

Webシステム
構築ソリューション

導入実績

■=Linux

■=Java

■=Linux&Java

製造

大日本インキ化学工業
凸版印刷
横河電機
東洋通信機
ルネサステクノロジ
麒麟ビール
セイコーエプソン
大鵬薬品工業
麒麟ビバレッジ
山武

建設・不動産

住友建設
日本コムシス
住友不動産販売

保険・金融・証券

新生銀行
アリコジャパン
丸三証券
東京スター銀行

流通・小売

ネットワークド
ファーストリテイリング
ガリバーインターナショナル
ニュートーキョー

輸送

全日空システム企画

情報サービス・通信

スクウェア・エニックス
九電ビジネスソリューション
クオンツ・リサーチ
新日鉄ソリューションズ
アサヒビジネスソリューションズ
KDDI
NTTデータ

放送

テレビ朝日

自治体・学校法人等

下関市
大東文化大学
関東電気保安協会

※当社作成の事例集に掲載した先の一部

2006年12月期 中間期業績の概況

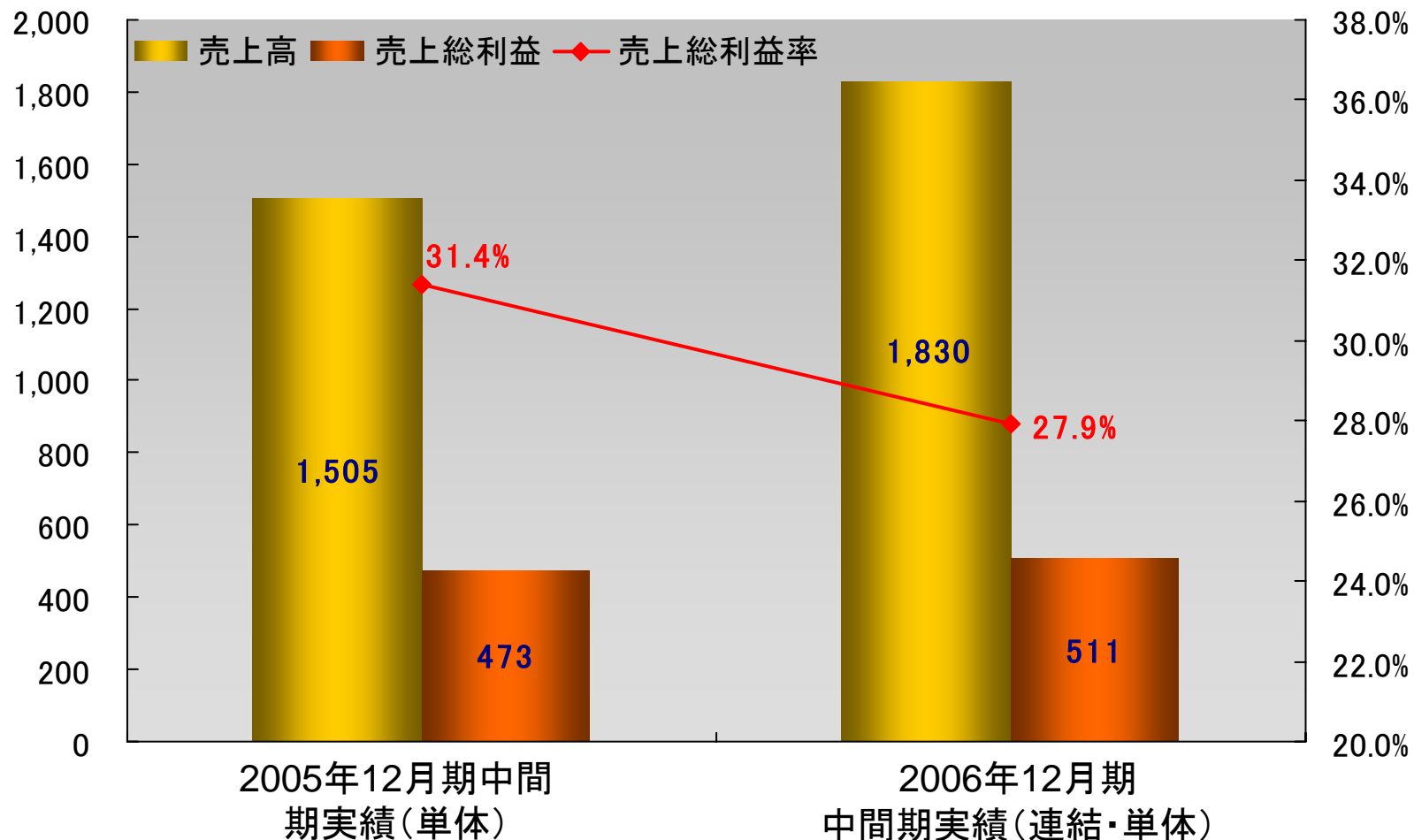
[単位:百万円]	2005年12月期 中間期実績 単体 (05年1-6月)	2006年12月期 中間期実績 連結・単体 (06年1-6月)	前期比 伸長率 (%)	2006年12月期 中間業績予想 単体 (H18.2.2公表)	予想比 伸長率 (%)
売上高	1,994	2,375	+19.1%	2,460	-3.4%
<Linux関連事業>	<1,505>	<1,830>	+21.6%	<1,953>	-6.3%
<Java関連事業>	<488>	<544>	+11.5%	<506>	+7.5%
売上総利益	629	701	+11.5%	743	-5.6%
販売費・一般管理費	449	653	+45.4%	623	+4.9%
営業利益	180	48	-73.2%	120	-59.8%
経常利益	178	47	-73.7%	120	-60.8%
当期純利益	186	-31	-	65	-149.1%

事業別売上高・売上総利益

Linux関連事業

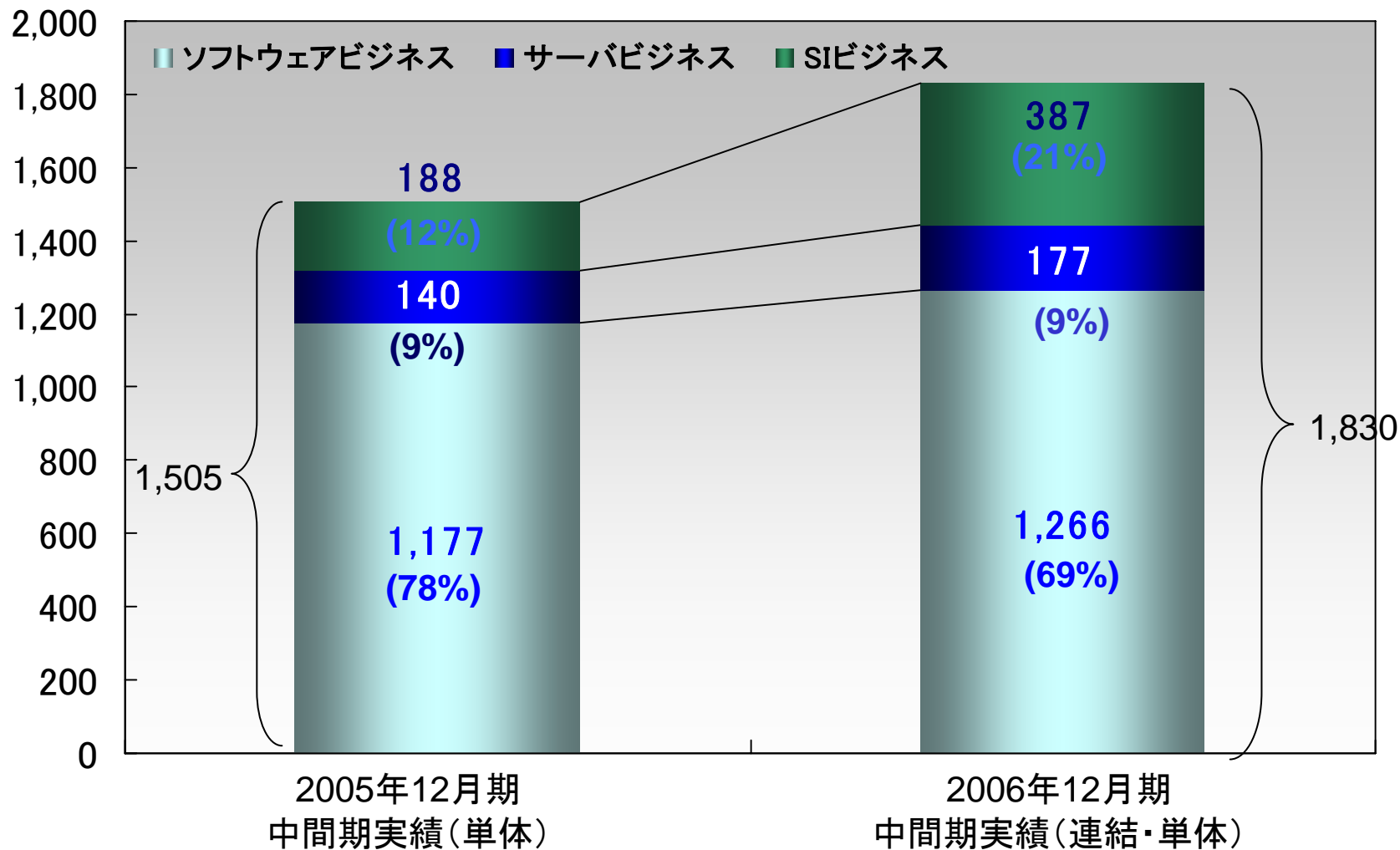
〔単位：百万円〕

売上総利益率

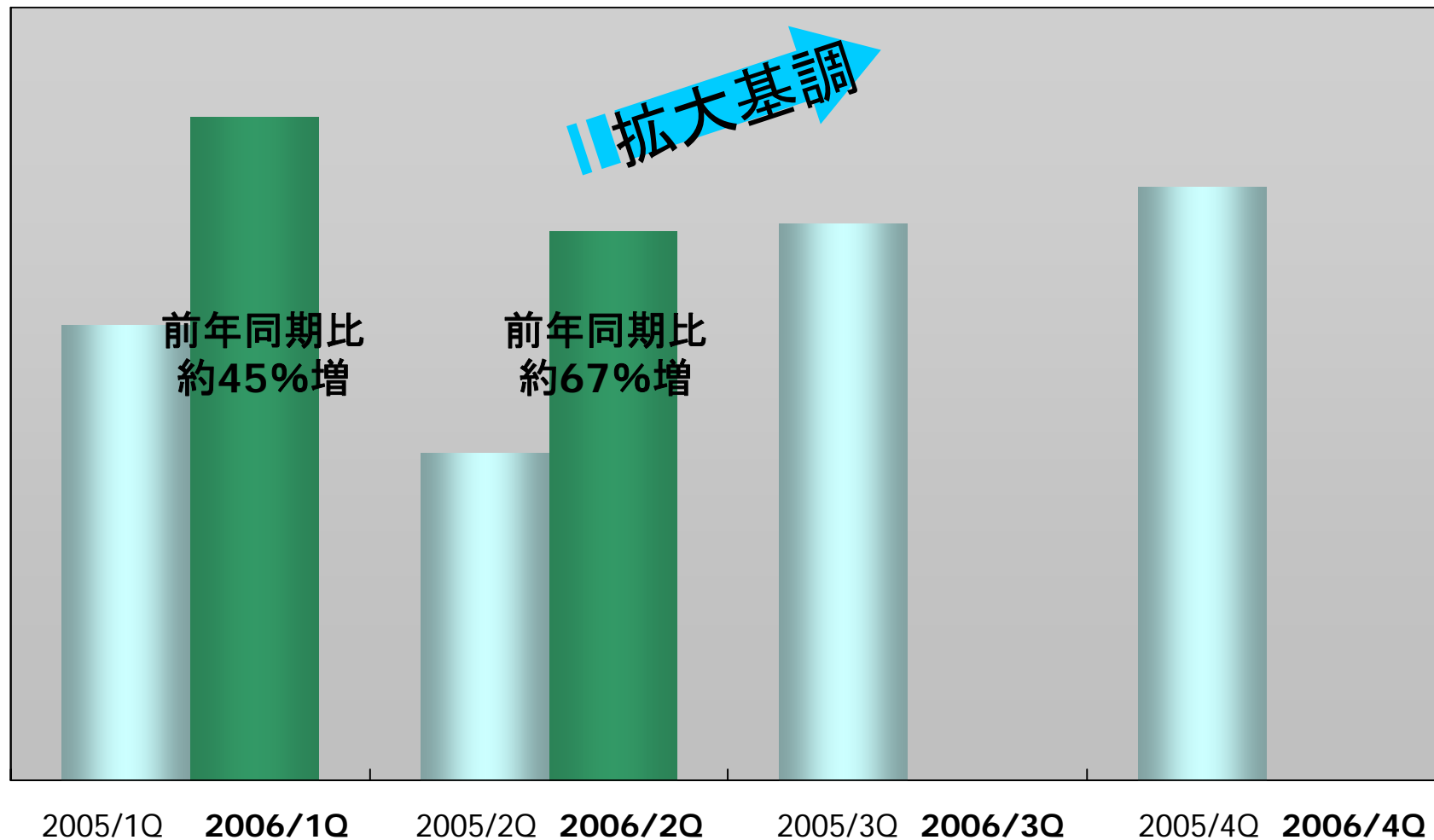


Linux関連事業売上高の内訳

〔単位:百万円〕



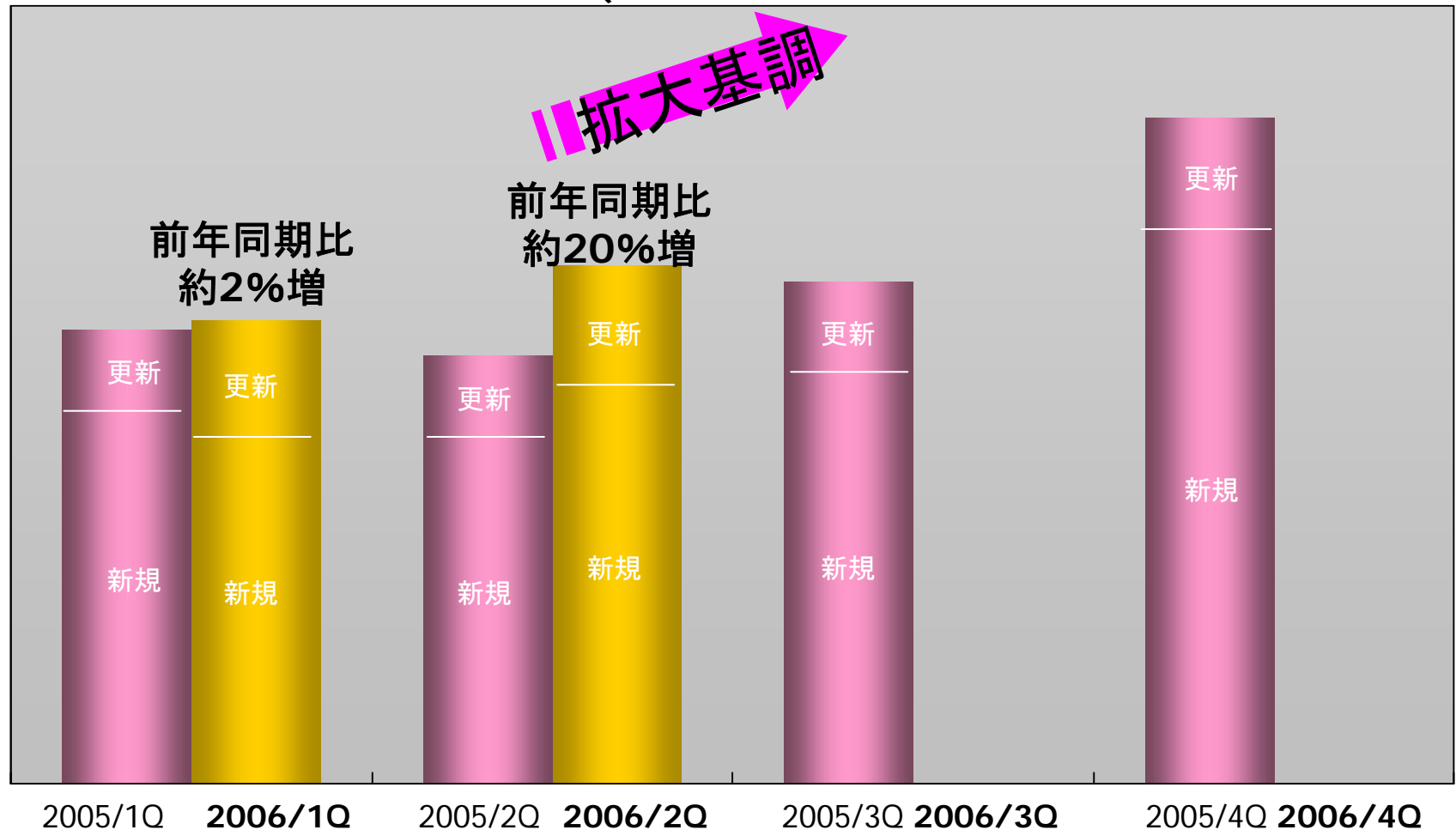
ソフトウェアビジネス 「LifeKeeper」売上高の推移



ソフトウェアビジネス

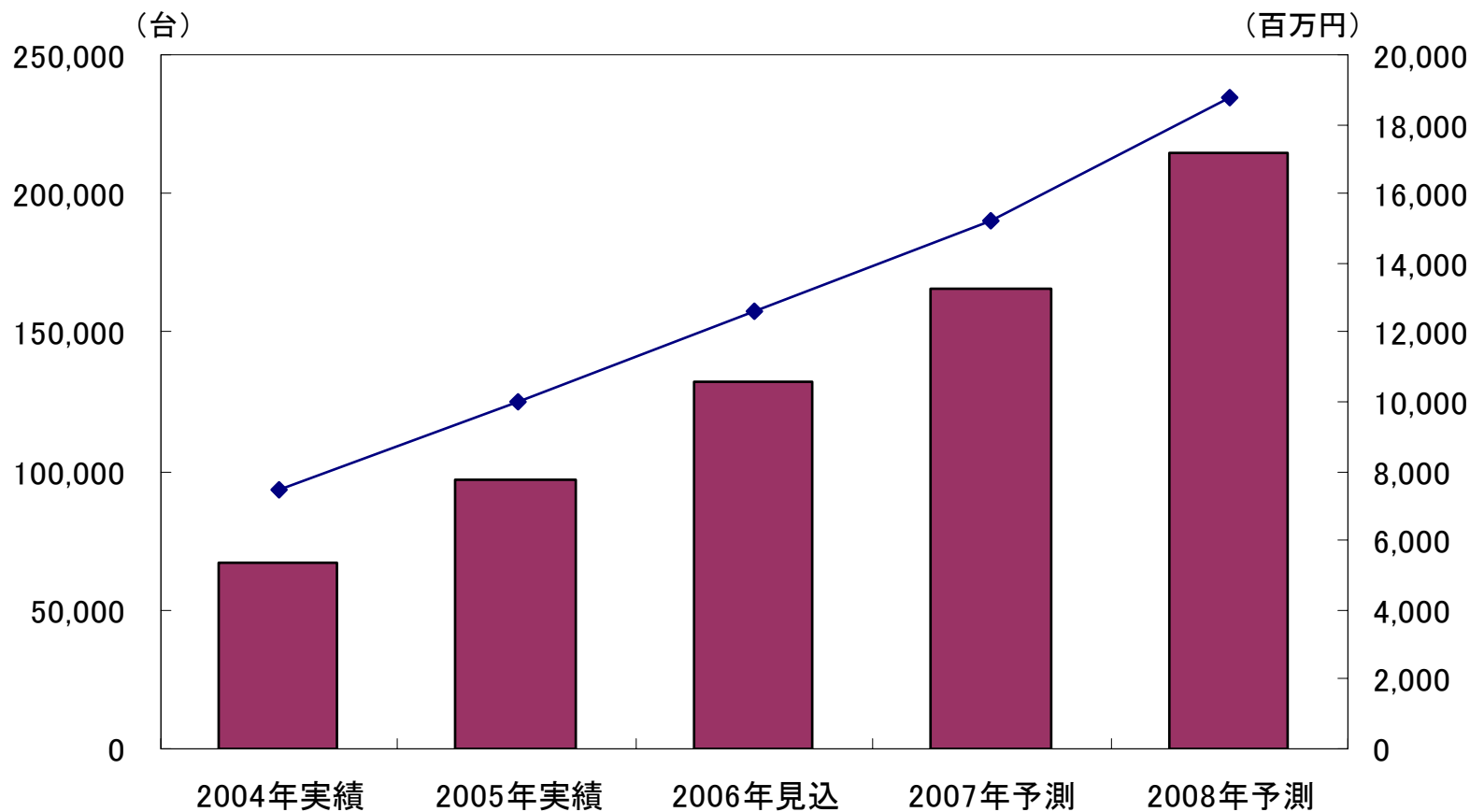
「Red Hat Enterprise Linux」契約数の推移

— 四半期毎の獲得契約数(新規契約と更新契約の総計) —



Linuxディストリビューションサポート 市場予測

■Linuxディストリビューションサポートサービスの市場規模推移(2004-2008)

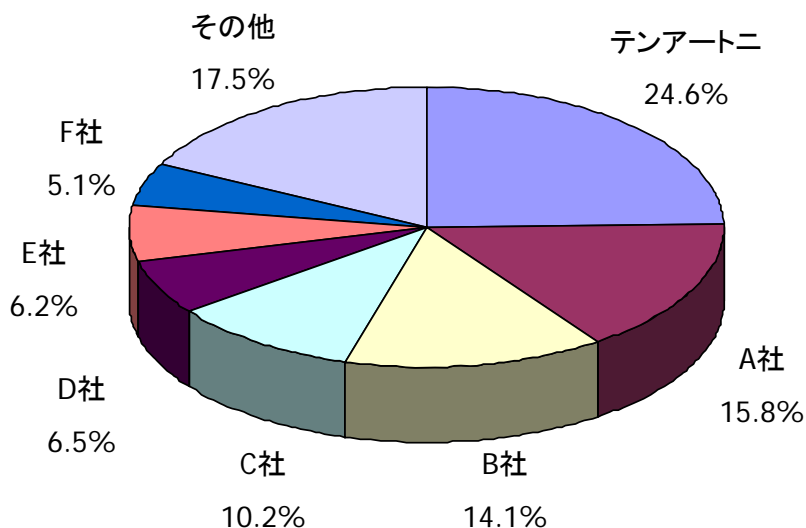


〔Linuxディストリビューションの市場動向に関する調査結果2006[矢野経済研究所]〕

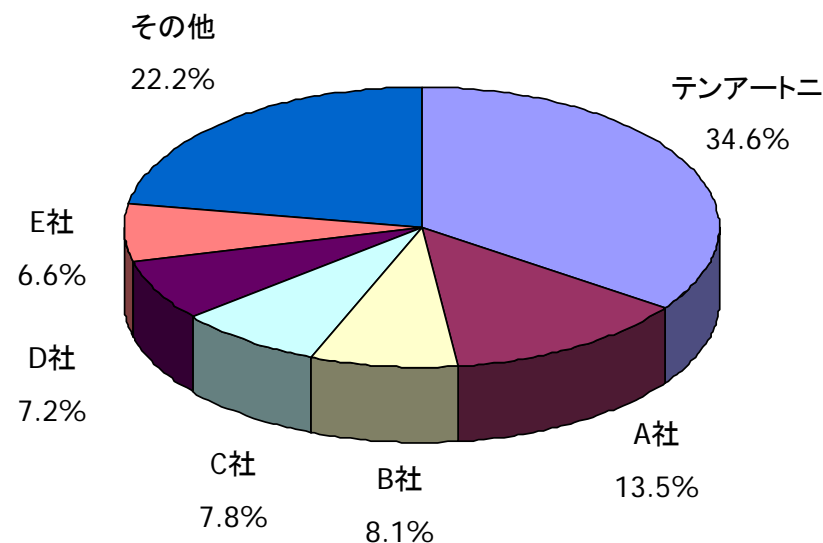
■ サポート本数 ◆ サポート売上高

Linuxディストリビューションサポート 市場シェアNo1

■Linuxディストリビューションサポート
売上高シェア(2005)Linux



■Linuxディストリビューションサポート
本数シェア(2005)Linux

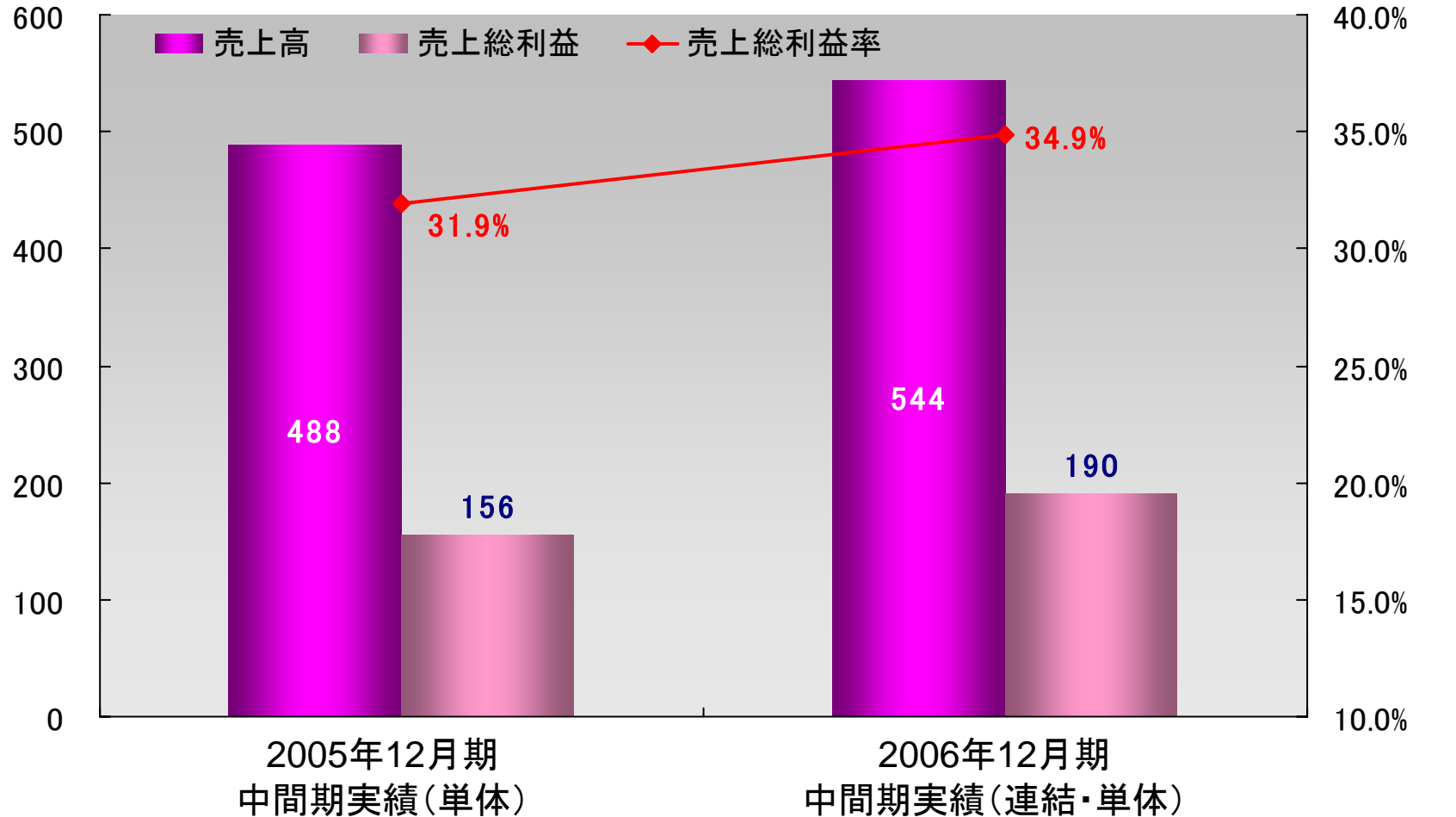


出典:Linuxディストリビューションの市場動向に関する調査結果2006[矢野経済研究所]

事業別売上高・売上総利益

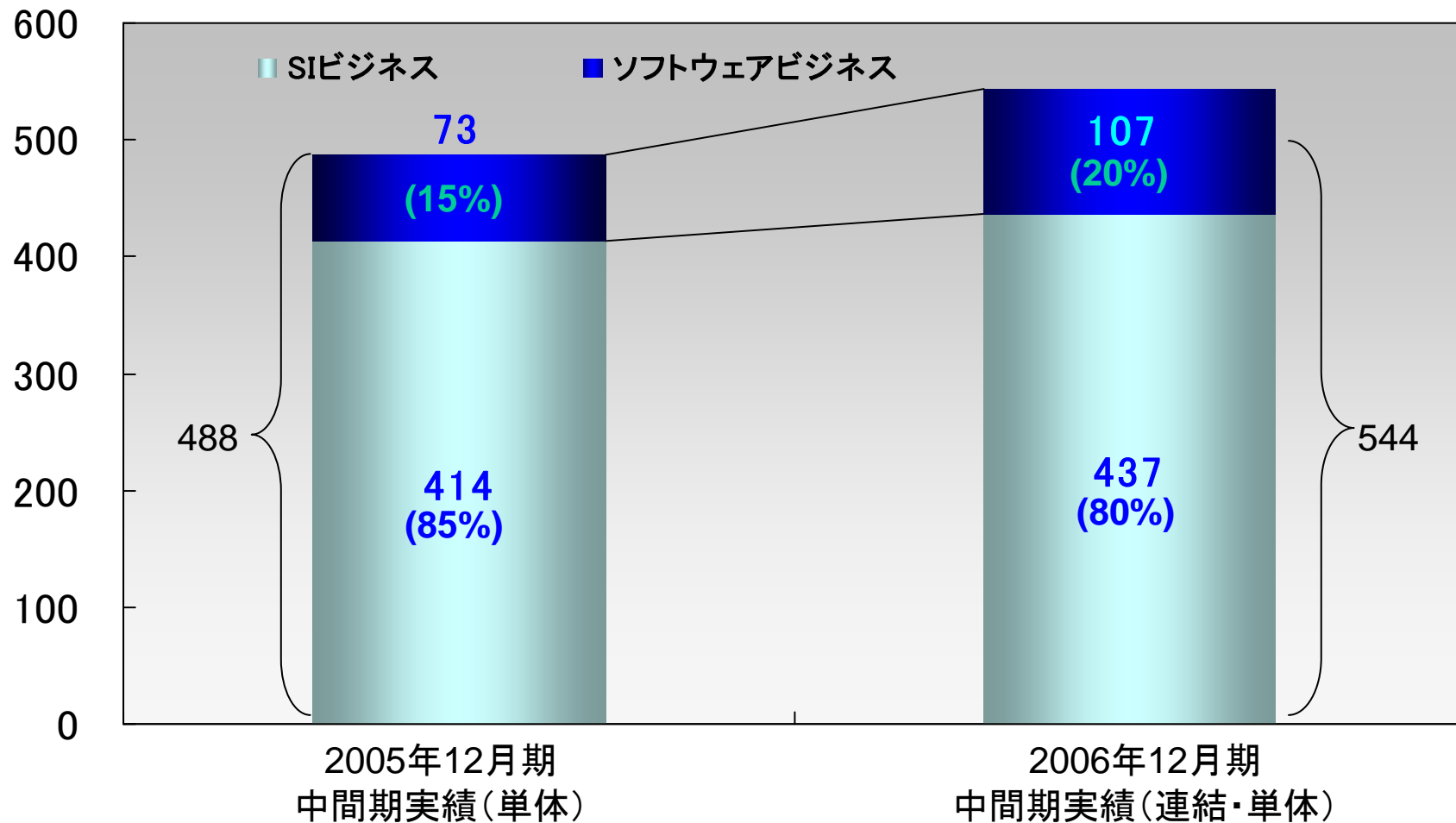
Java関連事業

[単位:百万円]



Java関連事業売上高の内訳

[単位:百万円]



2006年12月期 中間期末貸借対照表

[単位:百万円]

	2005年12月 中間期末(単体)	2006年12月 中間期末(単体)	増減	2006年12月 中間期末(連結)	構成比% (連結)
流動資産合計	2,177	2,423	+245	2,642	54.4
固定資産合計	217	2,265	+2,047	2,216	45.6
資産合計	2,395	4,688	+2,292	4,859	100.0
<短期借入金>	-	700	+700	700	14.4
<長期借入金>	-	1,000	+1,000	1,000	20.6
負債合計	623	2,875	+2,252	3,046	62.7
資本合計	1,772	1,813	+40	1,813	37.3
負債及び資本合計	2,395	4,688	+2,292	4,859	100.0

2006年12月期中間期キャッシュ・フローの状況

〔単位：百万円〕

	2005年12月期 中間期(単体) (05年1-6月)	2006年12月期 中間期(連結) (06年1-6月)
営業活動によるキャッシュ・フロー	301	148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12	△1,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	1,675
現金及び現金同等物の増加額	288	△50
現金及び現金同等物の期首残高	757	734
現金及び現金同等物の期末残高	1,046	684

Contents

- 2006年12月期中間決算概要
- 2006年基本戦略の進捗と見通し
- グローバルマーケットへの挑戦
- 2006年12月期業績見通し

2006年の基本戦略

- Linuxビジネス拡大
- Javaビジネスの差別化
- グローバルマーケットへの挑戦
- 新しいソフトウェアビジネスモデルへの挑戦
- 人材の積極的な採用

グローバルマーケットへの挑戦

1. SteelEye Technology, Inc. 買収

- 2006年6月15日買収完了

■ 買収価格

- 16.965百万ドル（18.9億円）
- SteelEye企業価値は第3者評価機関（American Appraisal Associates社）によって評価を実施。

■ 会社概要

- 本社 カリフォルニア州 パロアルト 開発拠点 サウスカロライナ州 コロンビア
- President & CEO Paul Adams
- 従業員数 28名
- 売上高 438百万円 営業利益 62百万円（2006年下期予測）

グローバルマーケットへの挑戦

2. 買収の狙い

- 利益率の高いLifeKeeperをテナートニ商品ラインアップへ追加
- SteelEye売上・利益の拡大
 - 2007年 売上 10 営業利益 1.2
 - 2008年 売上 12 営業利益 3.6
 - 2009年 売上 15 営業利益 5.8 (億円)
- 開発シナジーの追求: 優秀なSteelEye開発者のグループ参入と開発協力の推進
- 海外販売市場への積極参加
- テナートニのグローバル化への布石

新しいソフトウェアビジネスモデルへの挑戦

- オープンソースソフトウェアサポートビジネスが拡大
 - Red Hat Enterprise Linuxのサポート更新
 - 年間契約のサブスクリプションモデル
 - Linuxアップデートサービス
 - LinuxOSのセキュリティアップデートソフトウェア提供
 - オープンソースソフトウェアバックエンドサポート
 - 大手企業のITエンジニアリング部門に、オープンソースソフトウェアのバックエンドサポートを提供

人材の積極的な採用

【全社員(含む契約・派遣社員、除く取締役・監査役)】

〔単位:人〕

	2005年12月末	2006年12月期 中間期末 (2006年6月末)		2006年12月末 予想		前年比 増減(単体)	前年比 増減(単体)
	①単体	②単体	③連結	④単体	⑤連結	②-①	④-①
技術	84	112	127	117	132	28	33
Linux	41	50	65	54	69	9	13
Java	43	62	62	63	63	19	20
営業	24	34	38	35	39	10	11
Linux	16	20	24	21	25	4	5
Java	8	14	14	14	14	6	6
マーケティング・ビジネス開発・ 国際ビジネスユニット	12	11	13	10	12	-1	-2
事務(含む社内システム部門)	30	32	38	36	42	2	6
計	150	189	216	198	225	39	48

Contents

- 2006年12月期中間決算概要
- 2006年の基本戦略
- 2006年12月期業績見通し
- 中期経営計画概要

2006年12月期業績見通し(単体)

[単位:百万円]

	2005年12月期 実績	2006年12月期 前回発表予想(A) (2月2日公表)	2006年12月期 今回修正予想(B) (7月20日公表)	増減 (B) - (A)	対前期比 増減率
売上高	4,247	5,430	4,800	-630	+13.0%
<Linux関連事業>	<3,246>	<4,383>	<3,683>	-700	+13.5%
<Java関連事業>	<1,001>	<1,046>	<1,116>	+70	+11.5%
売上総利益	1,294	1,640	1,416	-224	+9.4%
販売費・一般管理費	1,024	1,340	1,351	+11	+31.9%
営業利益	270	300	64	-236	-76.3%
経常利益	268	300	57	-243	-78.7%
当期純利益	222	125	-92	-217	-141.4%

2006年12月期業績見通し(連結)

[単位:百万円]

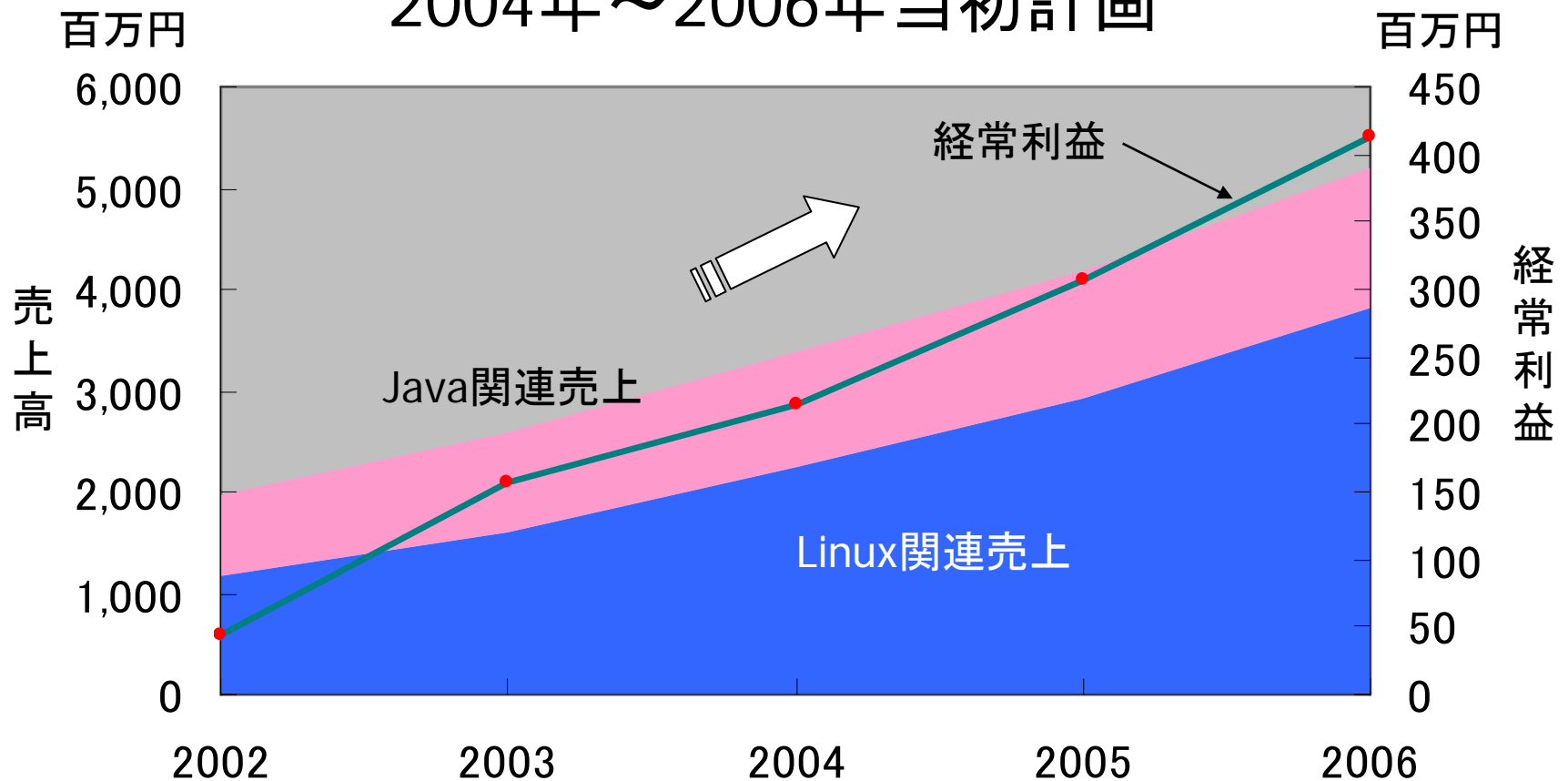
	2006年12月期 単体予想 (7月20日公表)	2006年12月期 連結予想 (7月20日公表)
売上高	4,800	5,067
<Linux関連事業>	<3,683>	<3,950>
<Java関連事業>	<1,116>	<1,116>
売上総利益	1,416	1,847
販売費・一般管理費	1,351	1,865
営業利益	64	-17
経常利益	57	-24
当期純利益	-92	-174

Contents

- 2006年12月期中間決算概要
- 2006年の基本戦略
- グローバルマーケットへの挑戦
- 中期経営計画概要

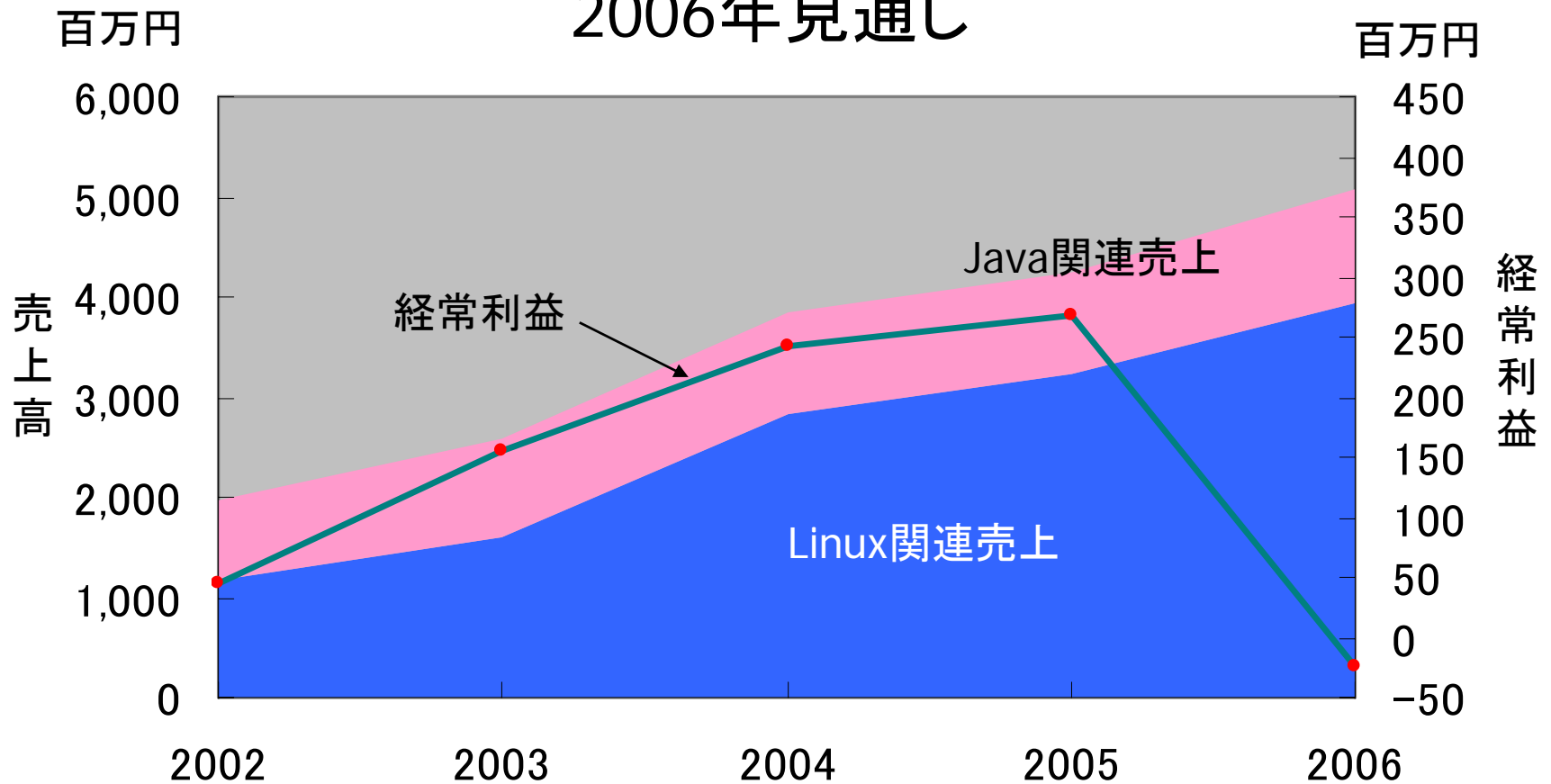
3年前に策定した計画

2002年&2003年実績 2004年～2006年当初計画



業績推移

2002年～2005年実績
2006年見通し



新企業理念体系

企業理念

私たちは、夢溢れるソフトウェアテクノロジーで
価値を創造し、社会の発展に貢献します。

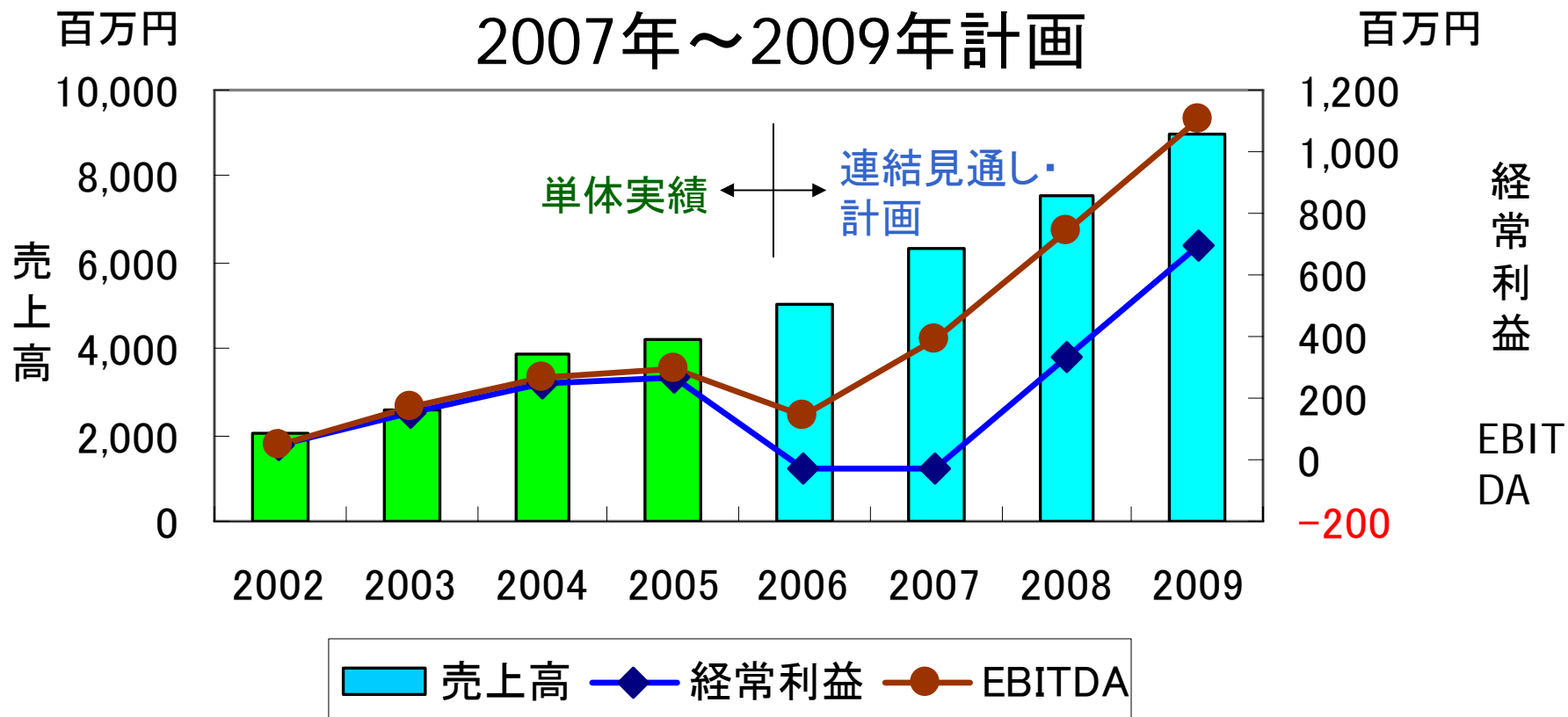


経営方針

私たちは、オープンソースソフトウェアの開発と利用を
軸に、OSからWebアプリケーションソフトウェアにかかわ
る事業を推進し、常に次世代を担う企業として、社会
から信頼される存在になります。

実績推移と中期計画

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画



テナートニEBITDA: 営業利益+減価償却費+のれん償却費

2006年～2009年中期計画

連結ベース

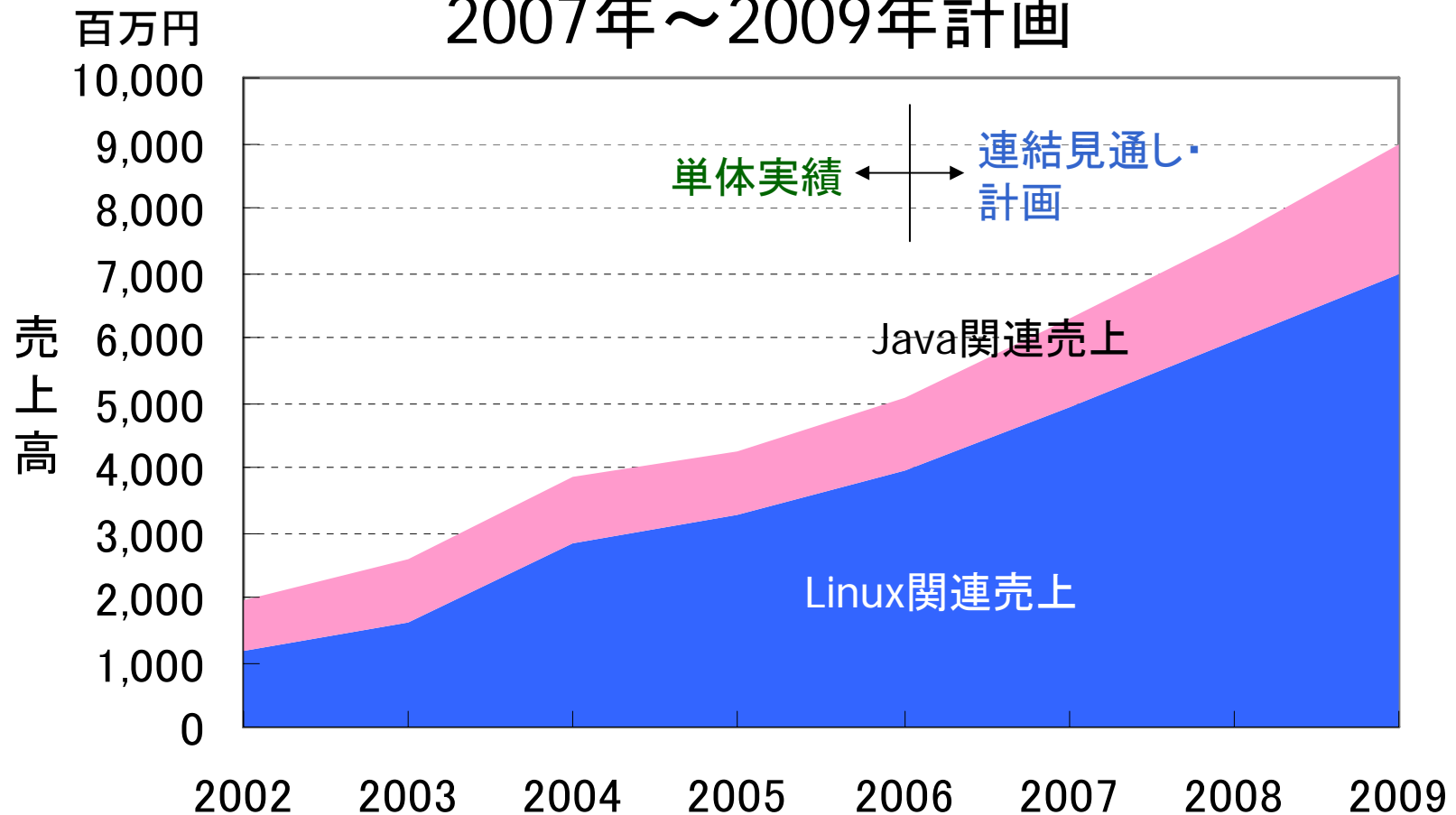
単位：百万円

	2006年12月期 予想 (計画初年度)	2007年12月期 目標 (計画第2年度)	2008年12月期 目標 (計画第3年度)	2009年12月期 目標 (計画第4年度)
売上高	5,067	6,299	7,579	8,977
売上総利益	1,847	2,627	3,271	3,971
経常利益	△24	△24	329	693
当期純利益	△174	△61	142	348
EBITDA(*)	140	393	745	1,106

* 当社におけるEBITDAとは、「営業利益+減価償却費+のれん償却費」をいいます。
 なお、中期経営計画は、ローリング方式によっております。

セグメント別売上高計画

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画



テナートニの強み

国内LinuxOS
サポートサービス
市場売上シェア
No.1!

Linux用
HAクラスタソフトウェア
世界市場でトッププラスの
シェア=LifeKeeper!

Linuxをはじめと
するオープンソース
ソフトウェア
のサポート力

テナートニ
の強み

長年のJavaシステム
開発実績
=市場の信頼

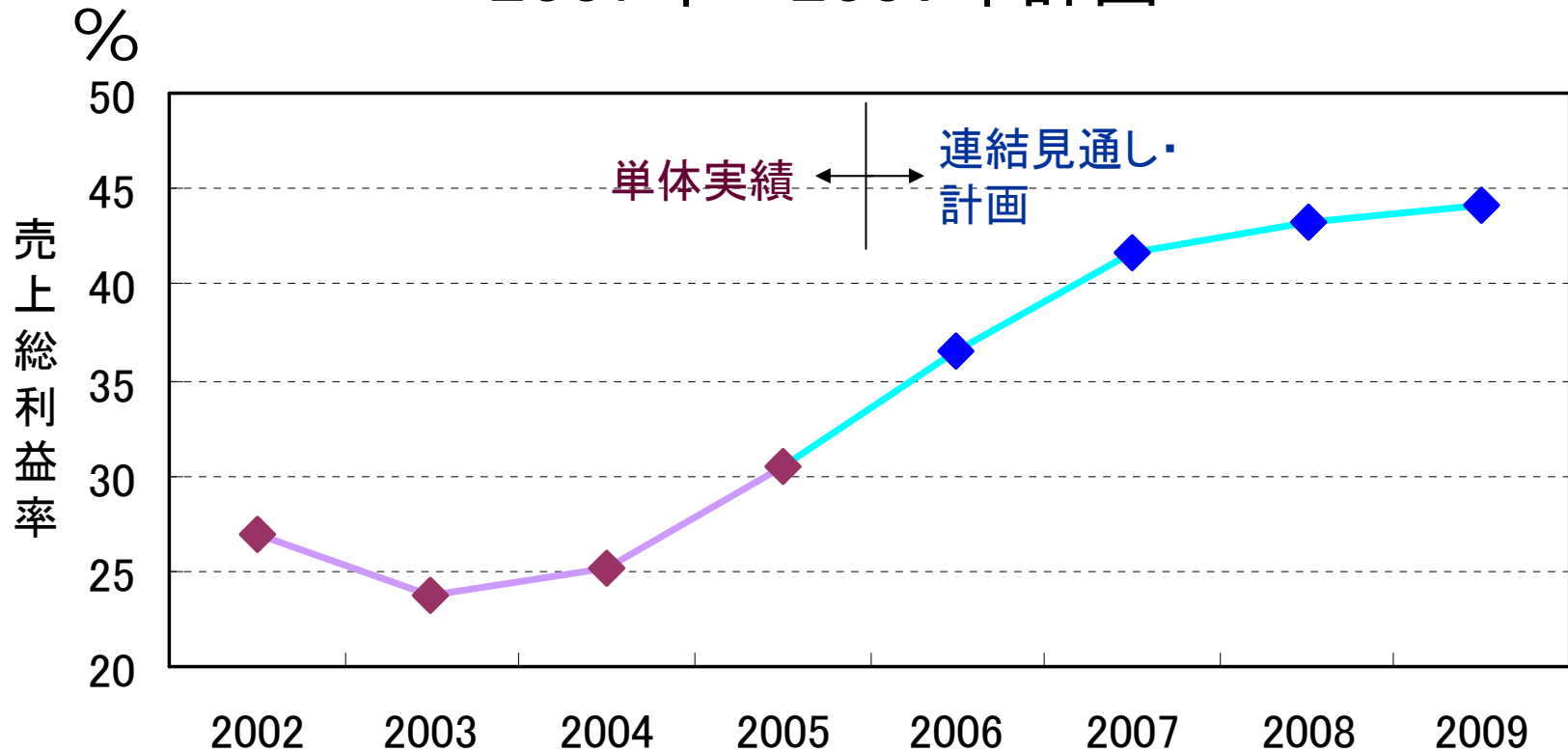
日本と米国の
優秀なエンジニア

事業戦略

- 強みを生かして世界クラスのソフトウェア企業を目指す!
 - 高粗利のLifeKeeperに注力
 - 利益率アップ!
 - 市場が拡大しているオープンソースソフトウェアサポートビジネスを育成
 - LifeKeeperのコアテクノロジーを使って新規製品の開発 → データリレプリケーションテクノロジーでCDP(Continuous Data Protection)マーケットに進出
 - M&Aのチャンスには積極的に取り組む

売上総利益率

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画



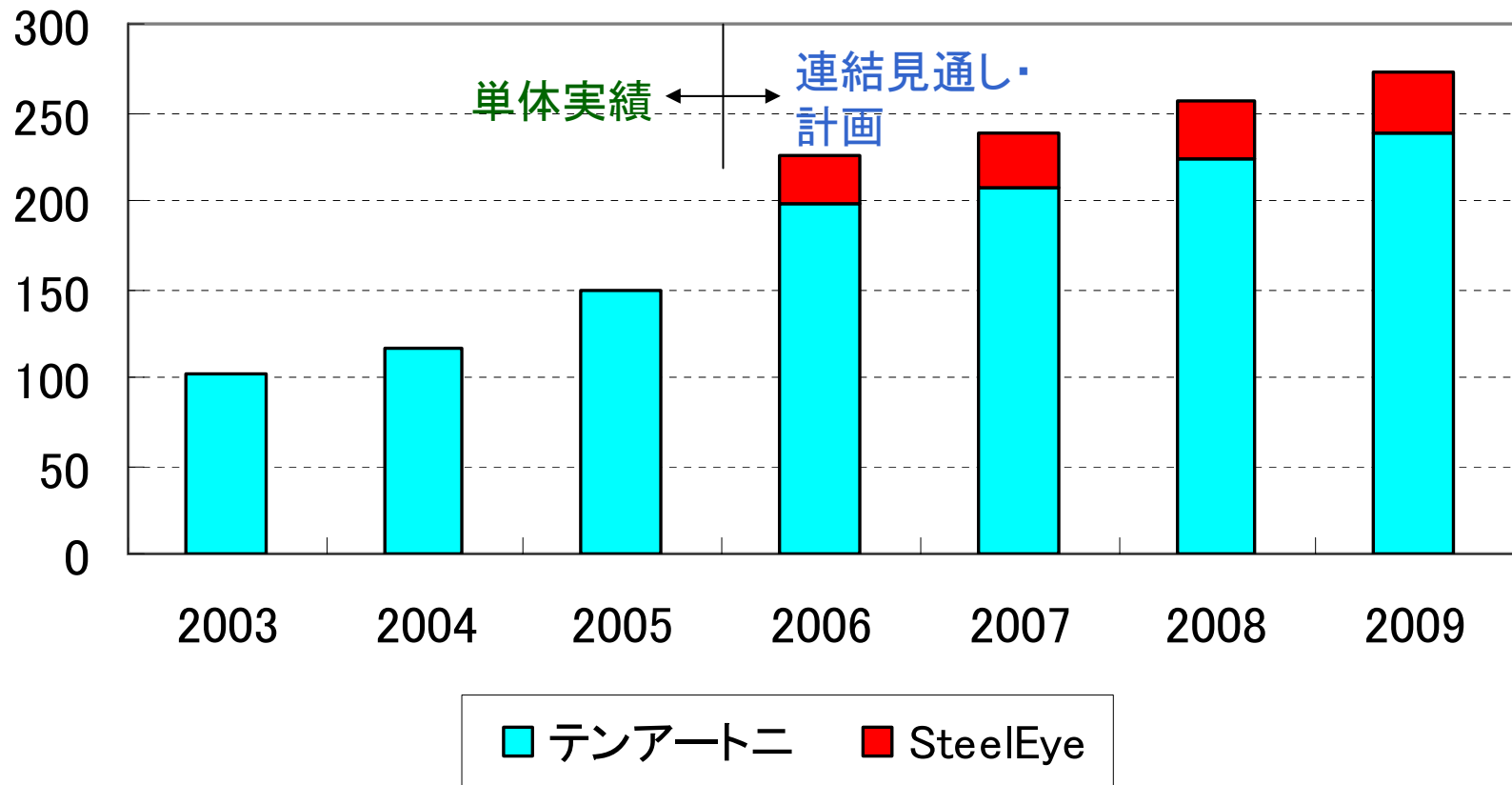
事業戦略

- 人材の積極採用は一段落
 - これからは生産性を上げて収益力アップあるのみ!
 - グローバル展開
 - 優秀なマネジメント人材採用成功
 - エンジニア
 - Linux Kernel(OSのコア部分)エンジニアをワールドワイドに持つ - SteelEye
 - ハイパフォーマンスコンピューティングやセキュアOS等、今後の市場が拡大する技術領域の優秀なエンジニアの存在
 - 進化するJava技術を先導するエンジニアの存在
 - JBoss Certified Engineer

地域別人員計画

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画

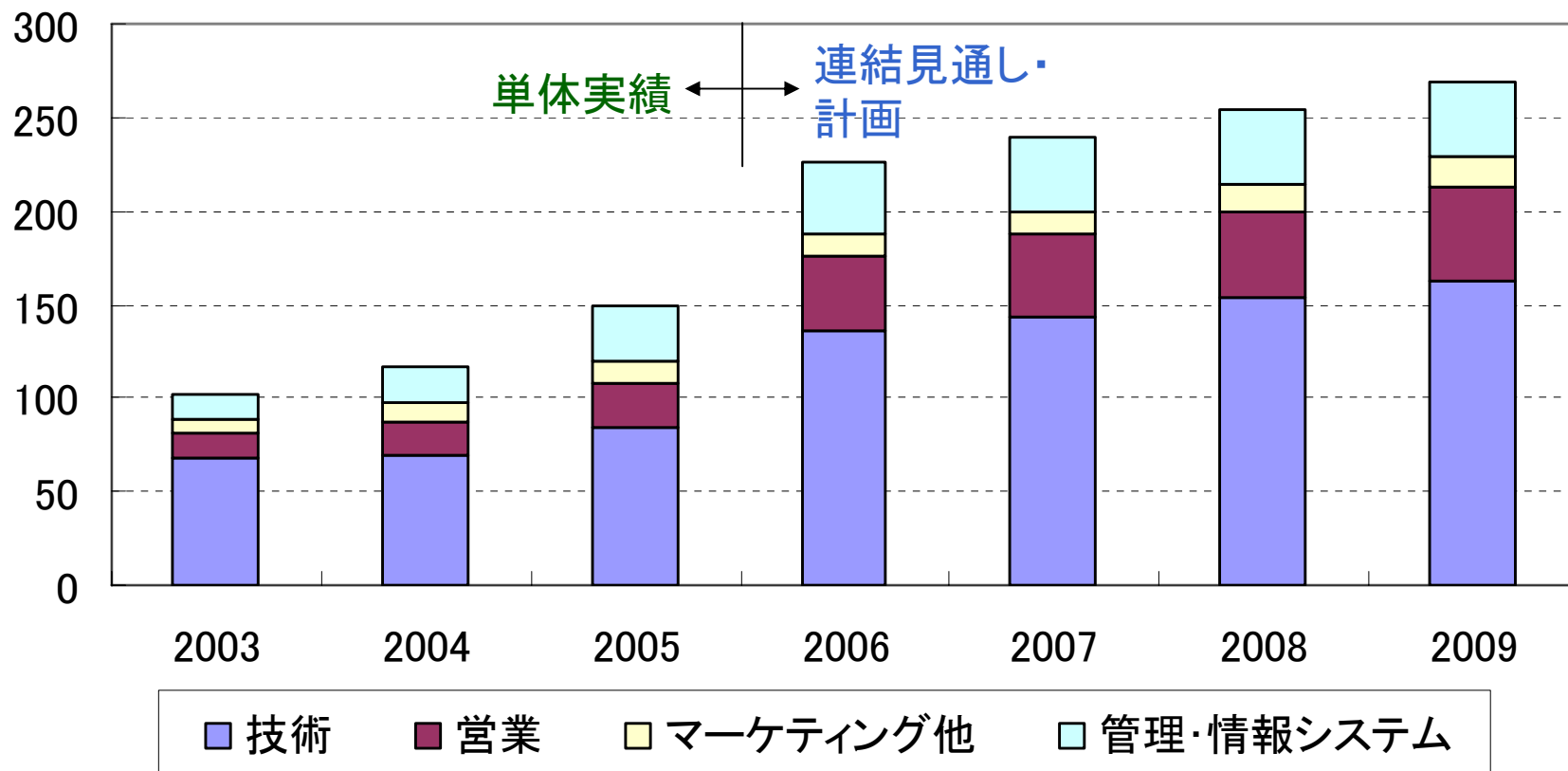
(単位:名)



職種別人員計画

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画

(単位:名)

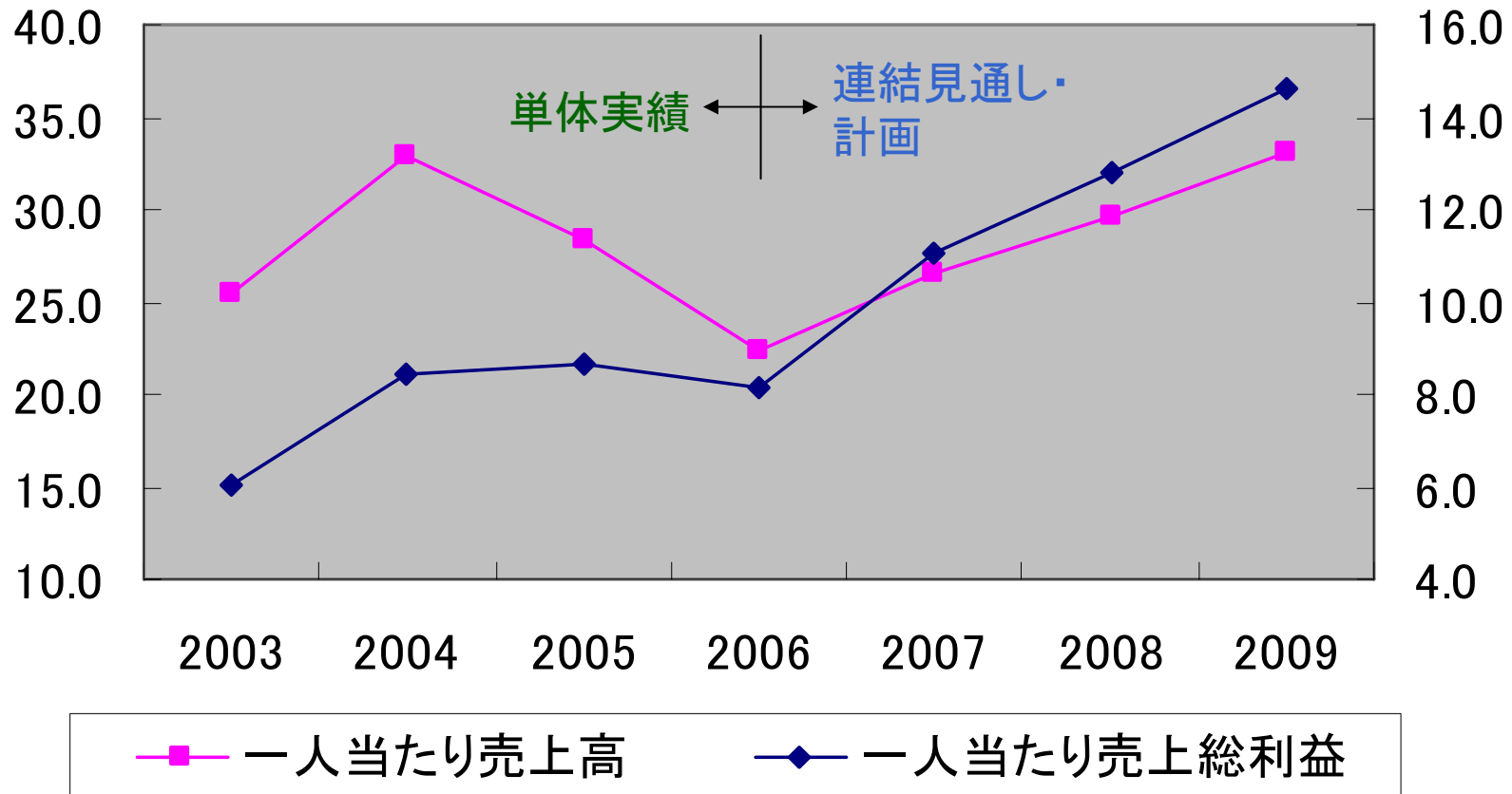


生産性

2002年～2005年実績・2006年見通し
2007年～2009年計画

(単位:百万円)

(単位:百万円)



事業戦略

- ブランド力の向上
 - 新社名でソフトウェア産業のグローバルブランドを目指す
 - 2006年11月より

サイオステクノロジー
SIOS Technology

事業戦略

海外でのブランド構築

- **企業ブランド認知度向上：**
 - SteelEyeの海外での知名度を極力利用しながら、新会社名SIOS Technology,inc.の知名度向上を図る。
 - SteelEye—subsidiary of SIOS Technology, inc.として認知度の浸透。
- **新ブランド体系再構築**
 - 企業ブランド、販売ブランド、商品ブランド
 - 企業ブランド： SIOS
 - 販売ブランド： SteelEyeブランド
 - 商品群ブランド :例 LifeKeeper